バージョン情報: X_TRADER® 7.17.70

重要

X_TRADER® 7.17 の注文一覧の共有を最大限に活用して頂く為には、X_TRADER® 7.17 で共有済み注文一覧のすべてのメンバーを含めて頂くことを推奨します。X_TRADER® 7.17 で発注した注文を X_TRADER® 7.12 で表示させるには、該当するユーザーすべてを Guardian でマップさせ、そのマップさせた口座から発注した場合に表示できます。または X_TRADER® 7.17 の新機能である代理注文機能 (On Behalf Of Orders) を使って発注した場合に表示できます。詳細については、代理注文 を参照してください。

カスタム プライシング モデル (CPM) を使った合成スプレッドが、7.17.30 より以前のバージョンの Autospreader® SE で起動された場合、取引不可のスプレッドとして扱われます。

アップグレードの理由

Eurex T7 API 4.0 リリースの為の Eurex 7.18.x Gateway サポート

Eurex 7.18.3 Gateway に準拠して、ボラ ホールセール注文をご利用のお客様は、X_TRADER® 7.17.70 にアップグレードして頂く必要があります。Eurex ボラ注文タイプのホールセール ウィンドウに、[オプション銘柄名] (Options Product Name) 欄が新たに追加されました。詳細は機能強化セクションを参照してください。

TOCOM 注文タイプ ベスト リミット

TOCOM 7.18.0 Gateway に準拠して、注文タイプ 「ベスト リミット」(BL) が削除されました。

ストラテジー作成の改善

最新の更新は、ストラテジー作成の際の便宜性と効率性を向上させるためのものです。

ステージ注文の機能強化

Synthetic SE 7.17.65 及び FIX Adapter 7.17.82 に準拠して、親ステージ注文の発信者は、注文の取消や価格の変更、要求済みの親ステージ注文の枚数の変更が行えるようになりました。要求済みのステージ注文の所有者は、保留中の操作に関する通知を受け、[変更] や [取消] の承認・拒否ができます。
TT ではすべてのお客様に新規バージョンへのアップグレードを推奨しています。

システム要件

本製品リリースの使用においては、ローカル端末での追加製品のインストールと、TT の関連サーバーへのアクセスが必要です。

1. アップグレードまたはインストールを行う前に、Microsoft .NET Framework 4.0 をインストールしておく必要があります。

2. X_TRADER® 7.17.x を単一のブローカー環境で実行するには、TT User Setup 7.4.12 またはそれ以降のバージョンのサーバーが必須です。

3. [Aggregator] 機能を利用するには、X_TRADER® Pro 7.17.50 またはそれ以降のバージョン、そして Algo Strategy Engine (SE) 7.17.50 またはそれ以降のバージョンが必須です。

4. OCO 注文を利用するには、Synthetic SE 7.17.20 またはそれ以降のバージョンへの接続が必須です。

5. ホールセール注文の発注は、TT Gateway 7.17.x 及び 7.16.x のバージョンでサポートされています。

詳細は、『TT トレーディング システム - ハードウェアとソフトウェアの推奨要件』をご確認ください。

インストールとアップグレードの注意点

ご使用のバージョンからアップグレードを行われる際には、別の保存場所にワークスペースのバックアップを作成しておくことを強く推奨しています。

1. X_TRADER® 7.17.x では、前バージョンの X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのワークスペースに対応しています。

2. X_TRADER® 7.17.x では、前バージョンの X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのアップグレードに対応しています。

3. 現在ご使用のソフトウェアが X_TRADER® 7.11.x より以前のバージョンである場合は、ご使用のソフトウェアをアンインストールして、新規インストールを実行されることをお勧めします。

機能強化

ホールセール注文

1. Eurex ボラ ホールセール注文対応の発注が変更され、[オプション銘柄名] (Options Product Name) 欄が追加されました。オプション トランザクション ID に準拠して、ユーザーは新規欄に現物オプション銘柄名を自分で入力する必要があります(例: OESX)。**(Ref 232994)**

修正点

1. 全般
    1. LSE Gateway 銘柄が正確にティックされず、注文の拒否が発生していた問題を修正しました。**(Ref 232996)**